

# スクールフェニックスプラン実施計画策定委託に関する説明書

## 1. 委託業務の名称

教建委第40号 スクールフェニックスプラン実施計画策定委託

## 2. 業務の背景と目的

長岡市は2度の大きな地震を経験したことから、学校施設の耐震対策や防災対策を重点施策に位置付けて、耐震補強工事を中心とした災害に強い学校づくりを進めており、平成27年度末には耐震化率が100%に達する見込みである。

しかし、老朽化対策は不具合発生箇所の改修が中心であるため、学校全体で見ると十分な老朽化対策が取れているとは言えないのが現状である。

この現状を解決するため、耐震対策完了後は、重点施策を老朽化対策にシフトし、積極的に教育環境の改善を図っていく必要があるが、建築当時と現在では学校施設に必要とされる性能や機能が大きく変わってきているため、これからの老朽化対策は、老朽化した学校施設を現代の学校施設へと再生させるものでなければならない。

そこで、長岡市はこれからの老朽化対策の基準となるスクールフェニックスプラン(長岡市学校施設長期保全・再生計画)を策定することとし、平成25年度に、全面改修を基本とした老朽化対策を積極的に進めること、そして全面改修における重点項目等を定めたスクールフェニックスプラン基本方針を策定した。

今年度は、この基本方針をもとに、実際の行動基準等を定めたスクールフェニックスプラン実施計画を策定するものである。

## 3. 業務の概要

本年度に予定している主な業務は以下の通りである。

### (1) 学校施設の現状把握

学校施設の現状を、既存の点検結果や現地調査の結果等をもとに、評価指標を設定した上で、劣化状況の集計、分析、評価を行う。

また、現地調査等に関しては、長岡市内に本社のある設計事務所(組合)(以下「市内設計事務所(組合)」という。)と協力しながら行うこととする。

### (2) ライフサイクルコストの試算

(1)で明らかになった現状や分析結果等をもとに、将来的に必要となる修繕コスト等のライフサイクルコストを試算しながら、財政推計を行う。

### (3) 学校カルテの作成支援

施設台帳や工事履歴等の施設情報の一元化を図るため、現在、excel形式の学校カルテを作成している。(カルテへのデータ入力作業は、現在、市が直営で実施しているため、本委託には含まない。)複数あるexcel形式の学校カルテをaccess等で上位管理できるようなプログラムの作成やカルテの仕様の修正等、平成27年度以降の通常業務に向けて、学校カルテの作成支援を行う。

(4) 設計実務との連携

本業務とは別に、今年度、大規模改造工事の基本設計を2校予定している。(市内設計事務所(組合)に発注予定。)

この設計内容を勘案し、長岡市の行う大規模改造工事の標準的なコストを算出し、将来的な改修モデルの基礎的なデータとして活用するとともに、大規模改造工事を実施すべき内容のレベルを検討し、工事発注の標準的な仕様を検討する。

(5) 耐力度調査の実施

耐震補強工事が終わった建物に、文部科学省が平成25年度に創設した新しい交付金(長寿命化改良事業)を活用できるか調べるため、建築年代の異なる2棟の耐力度調査を実施する。

(6) 検討会の運営支援

実施計画の検討にあたって、教職員や市教育委員会職員等の関係職員で構成する検討会を立ち上げる予定(係長級と課長級の2つの検討会を予定)である。検討会開催時の資料の作成等の検討会運営の補助業務を行う。

(7) 実施計画の策定

学校施設の現状把握や財政推計を踏まえ、市が将来的に直面する課題を効率的に解決しながら保全・再生整備を進めるための実施計画(行動計画)を策定する。実施計画の策定に併せて、学校施設における目標耐用年数や、今後の維持管理レベル、改修順位等も検討する。

また、実施計画を通常業務の一環として取り組むことができるように、マニュアルも作成する。

(8) 成果品の納品

各業務で検討、作成した成果品は必ずデータ(CD-R等)でも納品する。

#### 4. 対象事業者

次の(ア)から(オ)までの全ての要件に該当する者であることを要する。

- (ア) 国の機関、自治体及び企業等からの委託により、過去10年以内(平成16年4月1日以降)に施設の保全計画等の策定支援の実績(現在業務実施中のものを含む。)を有すること。
- (イ) 地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第167条の4第2項各号の規定に該当しない者であること。
- (ウ) この公告の日以後に、民事再生法(平成11年法律第225号)に基づき、再生手続開始の申立てがなされていない者であること。
- (エ) この公告の日以後に、会社更生法(平成14年法律第154号)に基づき、更生手続開始の申立てがなされていない者であること。
- (オ) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第2項に規定する暴力団及びその利益となる活動を行う者でないこと。

## 5. 委託契約期間

平成26年6月上旬(予定)から平成27年3月31日まで

## 6. 事業費限度額

21,070,000円(税込)以内とする。

この額は予算額であり、予定価格ではない。

## 7. 事業者選考

簡易評価型プロポーザル方式により選考する。

## 8. 提案書の作成

### (1) 提案書作成上の基本的事項

説明書等を熟読の上、その内容を踏まえた提案書を作成すること。

本プロポーザルは、「スクールフェニックスプラン実施計画」の策定業務における取組方法等について提案を求めるものであり、当該業務の具体的な内容並びに成果品の一部の作成及び提出を求めるものではない。

具体的な作業は、契約後、提案書に記載の内容を踏まえた上で、本市と協議しながら行うものとする。

### (2) 提案書に記載する事項

下記事項について、資料を作成すること。

#### ア 業務の実施体制に関する事項(様式任意)

本業務への対応予定体制(管理責任者、主任担当者等)について記載すること。

担当者が建築・保全関係の資格(一級建築士、技術士、認定ファシリティマネジャー等)を有している場合は、その保有している資格についても記載すること。

#### イ 取組方針等に関する事項(様式任意)

「3.業務の概要」(1)~(8)を実施する上で本市が重要視している以下の(ア)から(オ)までのテーマについて、現時点の考えや取組方針等を、業務実績等を踏まえながら提案すること。

#### 【テーマ】

##### (ア) 現状把握及び現状分析の手法について

長岡市は2度の市町村合併で900km<sup>2</sup>近い市域を持ち、海岸部や山間部等、同じ市内で学校の立地条件が大きく異なっている。

多種多様な環境下にある学校施設の現状把握と分析業務を効率的に進めるためには、どのような取組手法と評価指標が有効と考えるか。

##### (イ) 通常業務におけるデータの重要性について

実施計画の策定だけでなく、通常業務においても、施設データの収集・整理は必要不可欠なものであるが、通常業務におけるデータは、実際の業務に直結するものでなければならない。

通常業務におけるデータの管理範囲、そして管理するデータをどのように保全業務に繋げるべきと考えるか、具体的な管理項目（「工事履歴」「建築部位台帳」「設備機器台帳」等）を挙げながら提案すること。

(ウ) 継続的な施設マネジメントについて

本市にとって、実施計画の策定はゴールではなく、スタートである。

老朽化や少子化など、学校施設を取り巻く環境は一層厳しくなっていくことが考えられるため、今年度策定する計画は、施設マネジメントを念頭に置いた継続性の高いものでなければならない。

施設マネジメントを継続的に進めるためには、どのような点を重視しながら計画を策定すべきと考えているか。また、施設マネジメントを進めるためには、どのような取組が必要になると考えているか。

(I) 市内設計事務所（組合）との連携について

本市は、これまで多くの学校施設の設計、調査、点検等を市内設計事務所（組合）に委託している。このため、現地調査をはじめ、本委託を効率的に進めるためには、学校現場を熟知している市内設計事務所（組合）との連携は必須であると考えている。

市内設計事務所（組合）とどのように連携することを考えているか。

(オ) 貴社のアピールポイントについて

本業務を進めるに当たっての独自の強みや売り（アピールポイント）はどのようなものか。

ウ 業務スケジュールに関する事項（様式任意）

本委託の業務スケジュールを作成すること。

エ 費用見積りに関する事項（様式任意）

本委託の履行に係る経費の見積書を提出すること。

9. 提案書の記載に関する注意事項

ア 様式は、日本工業規格 A 4 とする。カラー可。

イ 記載の方法は横書き、文字の大きさは 11 ポイント以上とする（書式は任意とする。）

ウ 提案書には、提案者を特定することができる内容の記述（具体的な社名等）を記載してはならない。

10. 書類の提出方法、提出先及び提出期限

(1) 参加表明書の提出

当該プロポーザルに参加を希望する者は、次のとおり書類を提出すること。

- ア 提出種類
- ・簡易評価型プロポーザル参加表明書（様式 1）
  - ・誓約書（様式 2）

本市の入札参加資格名簿に登録済の者は様式 2 の提出は不要。

- ・業務経歴書兼参加資格確認書（様式3）及び業務経歴を確認できる契約書の写し
- イ 提出方法 持参、郵送（配達確認ができるものに限る。提出期限までに必着のこと。）ファックス又は電子メールのいずれかの方法で提出すること。また、ファックス及び電子メールの場合は、着信を必ず確認すること。
- ウ 提出先 長岡市教育委員会教育部教育施設課  
住所 〒940-0084 長岡市幸町2丁目1番1号  
さいわいプラザ4階  
電話 0258-39-2236  
FAX 0258-39-2271  
e-mail kyosi@kome100.ne.jp
- エ 提出期限 平成26年5月9日(金曜日)午後5時
- (2) 提案書
- ア 提出方法 11部を持参又は郵送（配達確認ができるものに限る。提出期限までに必着のこと。）とする。
- イ 体裁
- ・提案書  
片面印刷とし、「8.提案書の作成」の(2)ア～エの順に左2箇所をホチキス止めすること。
  - ・様式4  
提案書の表紙として、様式4を提出すること。（様式4と提案書はホチキス止めをしない。）
  - ・見積書  
「8.提案書の作成」(2)エとは別に、事業者の所在地、名称、代表者職名を記載し、代表者印を押印した見積書を提出すること。  
（ホチキス止めをしない。）
- ウ 提出先 長岡市教育委員会教育部教育施設課（参加表明書提出先に同じ）
- エ 提出期限 平成26年5月27日(火曜日)午後5時
- オ プレゼンテーション 期日：平成26年5月30日(金曜日)  
会場：まちなかキャンパス長岡 3階 302会議室  
プレゼンテーションの参加者は2名までとし、選考された場合に管理責任者もしくは主任担当者となる者を必ず含める。  
プレゼンテーションの時間等は、参加表明書の提出により参加事業者が確定後、別途通知する。順番は、参加事業者名称の五十音順とする。  
また、プレゼンテーション会場にはスクリーン、プロジェクター及びVGAケーブル(音声出力無し)が備え付けてあるが、パソコンと電源ケーブルはない。プロジェクターを使用する場合は、事前に教育

施設課に連絡のうえ、必要な機器を各参加事業者で用意すること。

#### 11. 本説明書の内容に関する質問の受付及び回答

- (1) 質問は、「簡易評価型プロポーザルに関する質問書」(様式5)により行うものとし、電子メール(着信を確認すること)で提出すること。電話又はファックスによる質問は一切受け付けない。

なお、文書には回答を受ける担当窓口の部署、氏名、電子メールアドレスを併記すること。

ア 質問の受付及び回答課 長岡市教育委員会教育部教育施設課

イ 質問の受付期間 参加表明書を提出した日から平成26年5月16日  
(金曜日)午後5時まで

- (2) 回答書の内容は、寄せられた全ての質問とそれに対する回答とし、平成26年5月20日(火曜日)までに参加表明書を提出した者全員に電子メールにて回答する。

#### 12. 選考方法

本市職員で組織する選考委員会において、提案書の提出者かつプレゼンテーションの参加者の中から、提案書やプレゼンテーションの内容を評価要領に基づき総合的に評価し、最優秀者を決定する。

#### 13. 選考結果通知

- (1) 選考結果は、参加者全員に通知する。  
(2) 不採用の通知を受けた者は、通知を受けた日から起算して7日以内にその理由の説明を書面で求めることができる。

#### 14. その他留意事項

- (1) このプロポーザルの参加に要する経費は、全て参加者の負担とする。  
(2) 提出された提案書は返却しない。  
(3) 提出された提案書の著作権は、参加した事業者に帰属する。ただし、長岡市がこのプロポーザルの結果の報告や公表等のために必要となる場合は、提出書類の内容を無償で使用できるものとする。  
(4) 提案書に記載された内容については、原則として、提出後の内容変更を認めない。  
(5) 提出された提案書等は、このプロポーザル以外の目的には使用しない。  
(6) このプロポーザルに係る情報公開請求があった場合は、長岡市情報公開条例(平成7年長岡市条例第33号)に基づき提出書類を公開することがある。

#### 15. 参考情報

参考情報として、スクールフェニックスプラン基本方針(概要版)、長岡市の概要、各地域の学校数、学校カルテ、学校面積一覧を提供する。

担 当：長岡市教育委員会教育部教育施設課  
住 所：〒940 - 0084  
長岡市幸町2丁目1番1号 さいわいプラザ4階  
電 話：0258-39-2236 F A X：0258-39-2271  
e-mail：kyosi@kome100.ne.jp

# 長岡市学校施設長期保全・再生計画「スクールフェニックスプラン」基本方針（概要版）

長岡市教育委員会  
フェニックス宣言

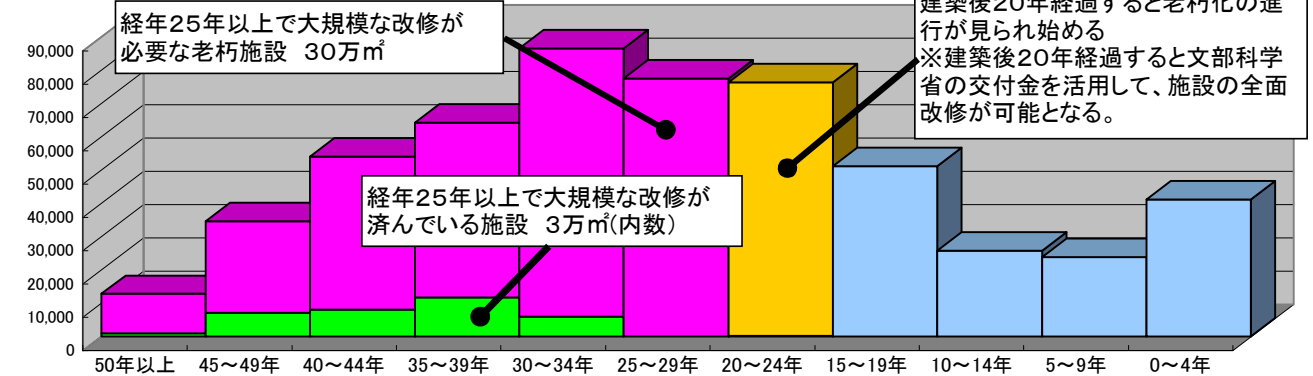
「耐震対策完了後は、全面改修を中心とした老朽化対策に積極的に取り組み、学校施設を蘇らせます。」

## これまでの取組と現状

長岡市は2度の大きな地震を経験したことから、学校施設の耐震対策や防災対策を重点施策に位置付けて、耐震補強工事を中心とした災害に強い学校づくりを進めており、平成27年度末には耐震化率が100%に達する見込みです。

また、老朽化対策として、屋上防水や暖房設備など、不具合発生箇所を中心に改修を進めていますが、大規模な改修が必要となる建築後25年以上経過した学校施設のほとんどが**建築当時のまま**となっており（右グラフ参照）、学校全体で見ると**十分な老朽化対策が取れているとは言えません。**

長岡市の学校施設の現状（H25.5.1時点） 全保有面積51万㎡



## これからの取組「スクールフェニックスプランに基づいた施設整備」

この現状を解決するために、耐震対策完了後は、**重点施策を老朽化対策にシフト**し、積極的に教育環境の改善に取り組む必要があります。また、建築当時と現在では、学校施設に必要な性能や機能が大きく変わってきているため、**これからの老朽化対策は、現代の学校施設へと再生させるものでなければなりません。**しかし、長岡市には88校もの学校施設があり、予算にも限りがあるため、効率的に老朽化対策を進める必要があります。**「建て替え」は1校あたりの工事費と工事期間が大きく掛かりますが、「改修」は「建て替え」より工事費と工事期間を縮減でき、さらに近年の技術の向上により、建て替えと同等程度の効果を上げることができます。**そのため、これからの老朽化対策は「建て替え」ではなく、「改修（全面改修）」を基本とします。

そこで、長岡市教育委員会は、平成26年度に、長岡市におけるこれからの老朽化対策の基準となる「スクールフェニックスプラン」を策定し、積極的且つ計画的な老朽化対策を進めます。今年度は、実施計画のもととなる基本方針を次のとおり決めました。

## スクールフェニックスプランの基本方針

### 基本方針1 施設情報の一元化及び改修後の事後評価を行います

- 施設台帳、修繕履歴等を一元管理する「学校カルテ」を作成します。
- 改修後の学校施設の事後評価を行い、その結果を次の改修に活かします。



### 基本方針2 先手を打つ老朽化対策を進め、学校施設の長寿命化を図ります

- 不具合が発生する前に対処する予防保全も取り入れ、先手を打つ老朽化対策を進めて、施設の長寿命化を図ります。
- 全面改修では長寿命化や教育環境の改善を図ることができない施設は建て替えも検討します。



### 基本方針3 全面改修等に合わせて学校施設の性能・機能を上げます

- 全面改修等に合わせて、学校施設の性能・機能を、4つの重点項目をもとに必要な水準まで引き上げます。



## 4つの重点項目

### 1. 安全性

「安全・安心な学校づくり」

- 不審者対策
- 衛生対策

### 2. 保全性

「維持管理しやすく長持ちする学校づくり」

- 汎用性のある設備の導入
- 施設、設備の長寿命化

### 3. 機能性

「快適な教育環境づくり」

- 快適な学習環境の整備
- 体育施設の充実

### 4. 独自性

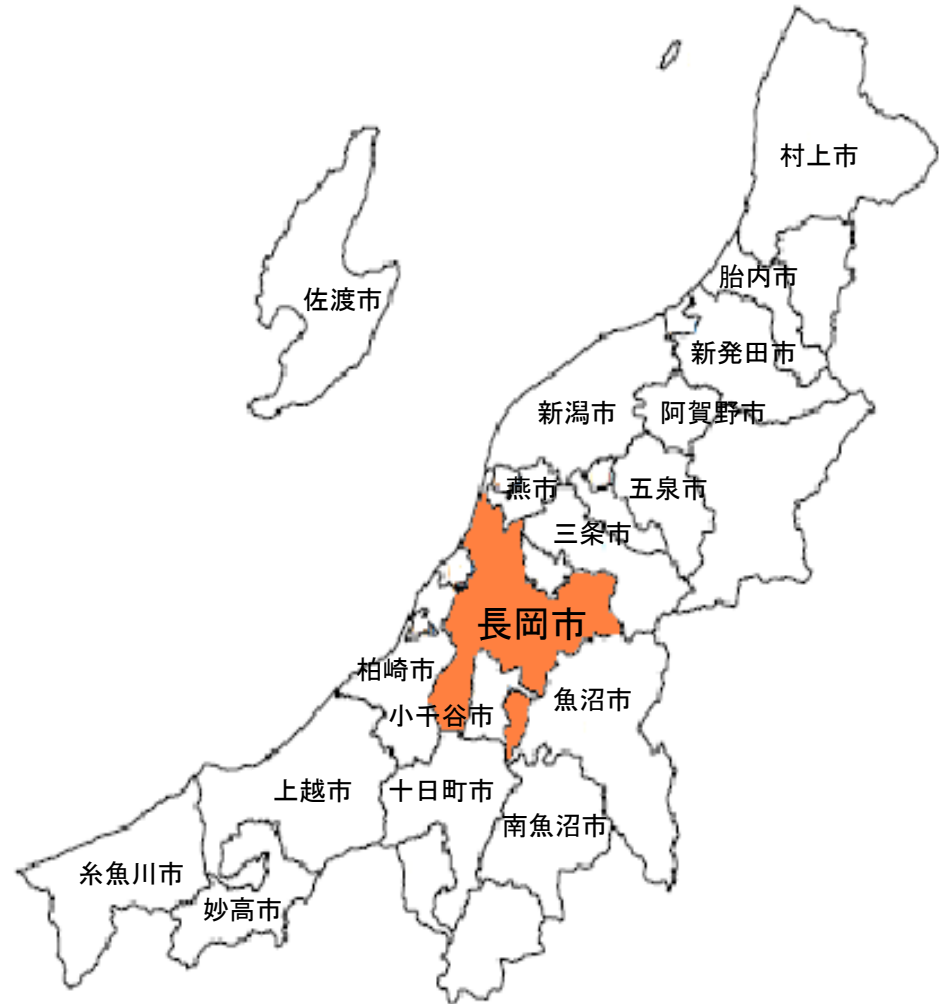
「米百俵のまちにふさわしい学校づくり」

- 歴史や地域等を繋ぐ学校づくり
- 「熱中！感動！夢づくり教育」との連携



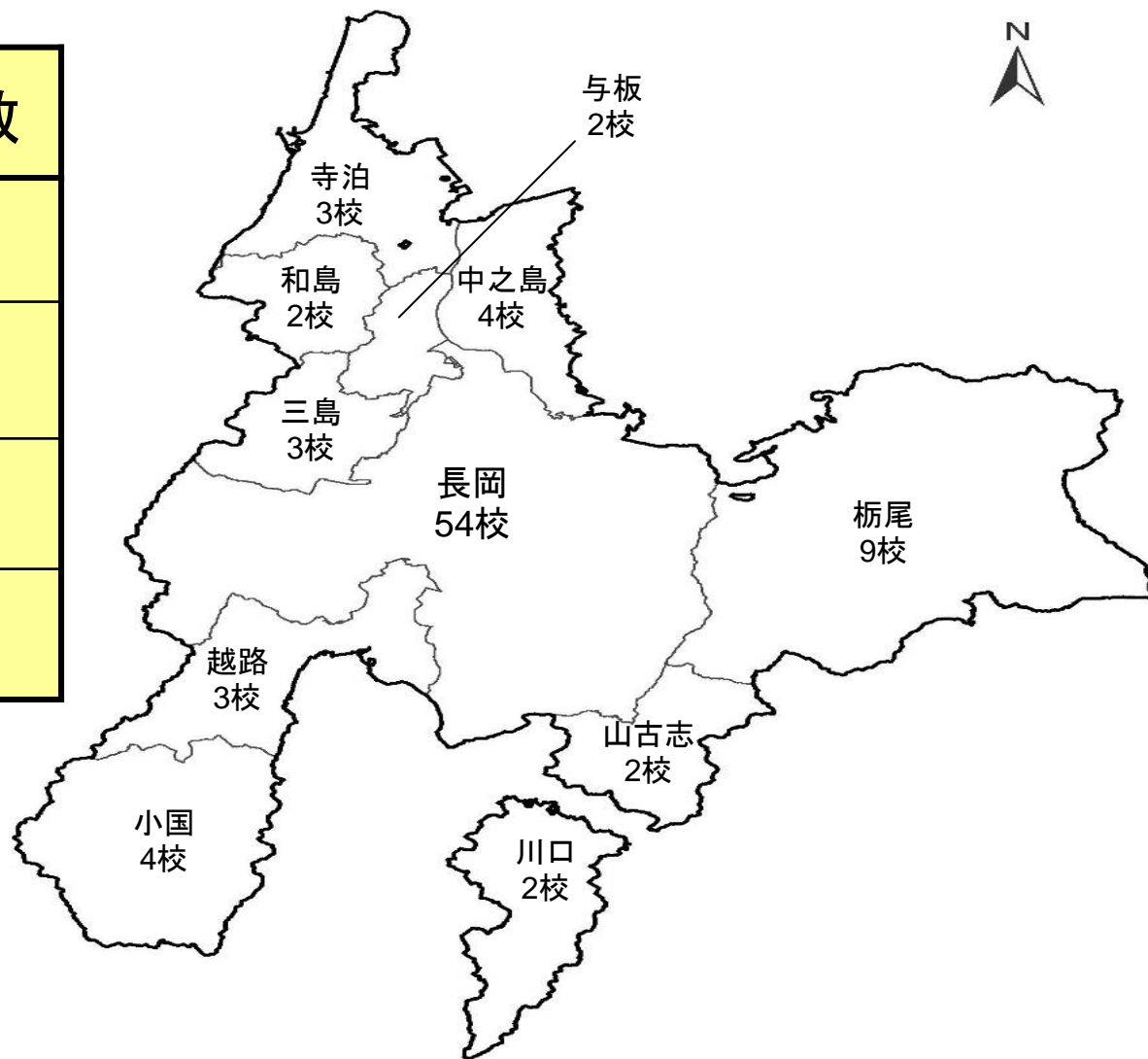
# 長岡市の概要

- 位置 新潟県中越地方
- 人口 約 28万人
- 世帯 約10.4万世帯
- 面積 890.91km<sup>2</sup>
- 広さ 東西42.6km  
南北59.3km
- 気象 特別豪雪地帯



# 各地域の学校数

区分	学校数
小学校	60校
中学校	27校
特別支援	1校
合計	88校



01\_基本台帳

学番	地域区分	学校名	所在地	地番	設置年度	児童・生徒数	敷地面積	借地面積	用途地域	防火地域	受電設備	容量 (kva)	開閉器 1:有	設置年度	電波障害	電波障害補償期間	給水方式	給食室給水	受水槽容量	受水槽仕様	高置水槽容量	高置水槽仕様	
1	長岡	A小学校	長岡市幸町2丁目	1番1号	S40	500	10,000	200	第二種中高層住居専用地域	防火地域	自家用		1	H20	CATV保障	2011/6/30~2031/6/30	加圧給水	経由	16.0	FRP			
2	長岡	B小学校	長岡市幸町1丁目	3番31号	S50	150	8,000	0	第二種中高層住居専用地域	防火地域	自家用		1	H22									

給水-引込管径 mm	排水方式-合流 1:有	排水方式-分流 1:有	処理方式-公共下水道 1:有	処理方式-合併処理浄化槽 1:有	処理方式-し尿浄化槽 1:有	処理方式-その他 1:有	浄化槽容量	グラウンド散水設備 1:有	メイン暖房	地下タンク	地下タンク容量	ガス供給	ガス引込管径 mm	プール 1:有	サイズ m	材質	本体改修年度	ろ過装置	ろ過装置製造年度
70	1		1					1	灯油FF式自動給油	灯油		都市ガス	40	1	25×13	塩ビシート		砂	
70	1		1						ガスFF式			都市ガス	40						

02\_棟台帳

学校名	棟番号	枝番	棟名称	構造	地上階	地下階	最高の高さ	建築面積	延床面積	建築年	耐震基準	補強年度	補強前IS値	補強後IS値	小荷物昇降機 1:有	種類	容量能力	設置年度	エレベーター 1:有	種類	容量能力	設置年度	多目的WC 1:有	設置箇所	
A小学校	1	1	普通教室棟	RC	3	0	20		5,500	S45	旧	H23	0.23	0.81						1	油圧式・3F	1000kg・15人	H21	1	1階
A小学校	2	1	普通教室棟	RC	3	0	20		4,000	S48	旧	H23	0.55	0.75											

暖房	設置年度
ガスFF	
ボイラー	

## 03\_建物部位

学校名	棟番号	枝番	部材No.	部位区分	部位	部材	メーカー	型番	改修年度	仕様	備考
A小学校	10	1	1	基礎	—	コンクリート					
A小学校	10	1	2	屋根	陸屋根	シート防水	A社	ULCC-KZ	H20		10年保証
A小学校	10	1	3	外壁	RC造	複層吹付け	B社	KZ-A3241			一部タイル
A小学校	10	1	4	外部建具	—	アルミサッシ					
A小学校	10	1	5	屋外階段	—	—					
A小学校	10	1	6	天井	—	石膏ボード					
A小学校	10	1	7	内壁	—	ペンキ					
A小学校	10	1	8	内部建具	—	(オープン型)					
A小学校	10	1	9	床	—	ビニールシート					

04 設置機器

学校名	棟番号	枝番号	階・部屋	機器No.	工事種別	設備	種別	機器	仕様(1)	仕様(2)(容量等)	数量	単位	メーカー	設置年度	設置業者	点検年度	点検結果	備考
A小学校	1	1		1	電気設備	受電設備	(低圧)	低圧配電盤	低圧電灯盤(屋内)		1	台	〇〇	H15	A社	H25	良	



05\_業者台帳

学校名	区分	業者1	担当者	TEL	FAX	業者2	担当者	TEL	FAX	業者3	担当者	TEL	FAX
A小学校	建築	◎建設	A	00-0000	00-0000								
A小学校	電気	▲電気	B	00-0000	00-0000	〇〇電気商会	D	00-0000	00-0000				
A小学校	機械	■設備	C	00-0000	00-0000								

06\_点検台帳

学校名	棟番号	枝番号	階・部屋	工事種別	点検周期	委託内容	業者名	管理内容	補修計画等	点検時期(最終)	点検結果	備考
A小学校	1	1		電気設備	精密点検 年1回 保守点検 年2回	〇〇点検	〇〇会社			H25.10	問題なし	

07\_工事履歴

事務	技師	No.	契約日	工事番号	学校名	工事名	工種	棟番号 (施設台帳)	工事場所	見積業者名 及び 所在地						契約業者名	予算額	設計額	契約額	契約工期	着手日	完了日
										業者名	所在地	業者名	所在地	業者名	所在地							
○主任	▲主任	1	H25.6.1	教建第9号	A小学校	給水設備改修工事	機械	10-1,10-2	幸町2丁目						B社	10,000,000	9,000,000	8,000,000	H25.6.1 ~ H25.10.30	6/1	10/30	
■主事	◎係長	2	H2510.15	教建第10号	B小学校	屋上防水改修工事	建築	2,3,4	幸町1丁目						C社	30,000,000	25,000,000	24,000,000	H25.10.5 ~ H25.12.31	10/5	12/28	

検査日	前金払		精算払		見積業者数	見積業者が1社の場合の理由	備考 (変更契約等)
	支払日	金額	支払日	金額			
10/30			11/24	8,000,000			
12/28			2/1	24,000,000			











No.	区分	合併地域	学校番号	棟番号	枝番号	建物区分	建物種別	構造	階数	建築年月	面積	耐震基準
355	小	長岡	138	8	0	校舎	プール付属屋	W	1	S41.7.1	5	旧
356	小	長岡	138	11	0	校舎	給食室	R	3	S61.3.1	2,154	新
357	小	長岡	138	13	1	屋体		S	1	S61.11.1	704	新
358	小	長岡	138	13	2	屋体		S	1	S61.11.1	85	新
359	小	長岡	138	13	3	屋体		R	1	S61.11.1	51	新
360	小	長岡	138	14	0	校舎		S	1	H5.3.1	8	新
361	小	長岡	138	15	0	校舎		S	1	H8.12.1	20	新
362	小	長岡	138	16	0	校舎		R	1	S61.3.1	28	新
363	小	長岡	139	7	0	校舎	プール付属屋	W	1	S44.7.1	25	旧
364	小	長岡	139	7	3	校舎	プール付属屋	S	1	H16.5.1	13	新
365	小	長岡	139	9	0	校舎	給食室	R	4	S61.3.1	2,050	新
366	小	長岡	139	10	1	屋体		S	1	S61.11.1	704	新
367	小	長岡	139	10	2	屋体		S	1	S61.11.1	92	新
368	小	長岡	139	11	0	校舎		S	1	H5.3.1	8	新
369	小	長岡	142	9	0	校舎	プール付属屋	W	1	S39.7.1	10	旧
370	小	長岡	142	10	0	校舎		S	1	S54.3.1	20	旧
371	小	長岡	142	11	0	校舎		R	3	S54.3.1	1,388	旧
372	小	長岡	142	12	0	校舎		R	3	S54.11.1	567	旧
373	小	長岡	142	13	0	屋体		S	1	S54.11.1	105	旧
374	小	長岡	142	13	2	校舎		S	1	S54.11.1	48	旧
375	小	長岡	142	14	0	屋体		S	1	S54.11.1	456	旧
376	小	長岡	142	14	2	屋体		S	1	H12.3.1	396	新
377	小	長岡	142	14	3	校舎		S	1	H12.3.1	12	新
378	小	長岡	142	17	0	校舎	給食室	R	2	H12.3.1	593	新
379	小	長岡	142	17	2	校舎		R	1	H12.3.1	1	新
380	小	長岡	142	18	0	校舎		R	3	H15.12.1	1,168	新
381	小	長岡	142	19	0	校舎		W	1	H20.12.1	25	新
382	小	長岡	143	1	1	校舎		R	4	S49.3.1	829	旧
383	小	長岡	143	1	2	校舎	給食室	R	4	S50.3.1	658	旧
384	小	長岡	143	2	0	校舎		S	1	S58.11.1	15	新
389	小	長岡	144	1	0	校舎		R	3	S53.4.1	1,538	旧
390	小	長岡	144	2	0	校舎		R	1	S53.4.1	107	旧
391	小	長岡	144	3	0	校舎		R	1	S53.4.1	119	旧
392	小	長岡	144	3	2	校舎		R	3	H19.11.1	26	新
393	小	長岡	144	4	1	校舎		R	3	S53.4.1	1,236	旧
394	小	長岡	144	4	2	校舎	給食室	R	1	S53.5.1	196	新
395	小	長岡	144	4	3	校舎		R	3	S53.5.1	542	旧
396	小	長岡	144	4	4	校舎		R	3	S57.3.1	539	新
397	小	長岡	144	5	1	校舎		R	3	S54.3.1	1,144	旧
398	小	長岡	144	5	2	校舎		R	3	S54.3.1	591	旧
399	小	長岡	144	6	0	屋体		R	1	S54.9.1	61	旧
400	小	長岡	144	7	0	屋体		S	1	S54.9.1	912	旧
401	小	長岡	144	7	2	屋体		S	1	H7.11.1	100	新
402	小	長岡	144	8	0	屋体		S	1	S54.9.1	120	旧
403	小	長岡	145	1	0	校舎		R	3	S56.3.1	2,958	旧
404	小	長岡	145	2	1	校舎		R	3	S56.6.1	1,575	旧
405	小	長岡	145	2	2	校舎	給食室	R	1	S56.6.1	155	新
406	小	長岡	145	2	3	屋体		S	1	S57.3.1	4	新
407	小	長岡	145	3	0	屋体		S	1	S57.1.1	130	新
408	小	長岡	145	4	0	屋体		S	1	S57.1.1	912	新
409	小	長岡	145	4	1	屋体		S	1	H8.11.1	120	新
410	小	長岡	145	6	0	校舎	プール付属屋	S	1	S57.7.1	63	新
411	小	長岡	145	7	0	校舎		S	1	H7.7.1	15	新
412	小	長岡	145	8	0	校舎		S	1	H13.12.1	40	新
413	小	長岡	146	1	1	校舎		R	4	S58.5.1	1,606	新
414	小	長岡	146	1	2	校舎		R	4	S58.5.1	3,081	新
415	小	長岡	146	1	3	校舎	給食室	R	1	S58.5.1	169	新
416	小	長岡	146	2	0	校舎		W	1	S58.4.1	58	新
417	小	長岡	146	3	0	屋体		S	1	S58.11.1	125	新
418	小	長岡	146	4	0	屋体		S	1	S58.11.1	912	新
419	小	長岡	146	5	0	校舎	プール付属屋	S	1	S59.7.1	63	新
420	小	長岡	146	6	0	校舎		S	1	H9.7.1	15	新
421	小	長岡	146	7	0	屋体		S	1	H19.10.1	120	新
422	小	長岡	147	1	0	校舎	給食室	R	3	H2.3.1	2,998	新
423	小	長岡	147	1	2	校舎		R	3	H11.3.1	648	新
424	小	長岡	147	1	3	校舎	給食室	S	1	H15.11.1	33	新
425	小	長岡	147	2	0	屋体		S	1	H3.3.1	744	新
426	小	長岡	147	2	2	屋体		S	1	H3.3.1	125	新
427	小	長岡	147	2	3	屋体		S	1	H18.3.1	288	新
428	小	長岡	147	3	0	屋体		R	1	H3.3.1	38	新
429	小	長岡	147	3	2	屋体		R	1	H3.3.1	3	新
430	小	長岡	147	3	3	屋体		R	1	H3.3.1	7	新
431	小	長岡	147	4	0	校舎	プール付属屋	S	1	H5.7.1	68	新
432	小	長岡	147	5	0	校舎		S	1	H6.7.1	20	新
433	小	長岡	147	6	0	校舎		S	1	H17.11.1	102	新
434	小	和島	148	1	0	校舎		W	1	H21.3.1	515	新
435	小	和島	148	1	2	校舎		R	1	H21.3.1	98	新
436	小	和島	148	2	0	校舎		W	1	H21.3.1	429	新
437	小	和島	148	2	2	校舎		R	1	H21.3.1	28	新
438	小	和島	148	3	0	校舎		W	1	H21.3.1	265	新
439	小	和島	148	3	2	校舎		R	1	H21.3.1	53	新
440	小	和島	148	4	0	校舎		W	1	H21.3.1	584	新
441	小	和島	148	4	2	校舎		R	2	H21.3.1	241	新
442	小	和島	148	4	3	校舎	給食室	R	1	H21.3.1	203	新
443	小	和島	148	5	0	校舎		W	1	H21.3.1	128	新
444	小	和島	148	5	2	校舎		R	1	H21.3.1	27	新
445	小	和島	148	6	0	校舎		W	1	H21.3.1	734	新
446	小	和島	148	6	2	校舎		R	1	H21.3.1	117	新
447	小	和島	148	7	0	校舎		W	1	H21.3.1	143	新











